れる厳しい就活状況の中で、学

さて、この場で私が力説して

ます。

に世界の認めるところであり 先端は日本という状況は、真

うこと。こう述べると、あま を大切にする人間であれと

す。私は諸君が超氷河期といわ

しつつあります。ゆえに、目

作機械、精密機械、電子材料、

べれば、自動車技術をはじめ工

ちなみに、その一端を申し述

ことほど左様に、諸君が明日か

の追随を許さない圧倒的な技術 医療機器、環境技術など、他国 ☎(0480)34-4111(代)

〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1

君が今、

ています。

http://www.nit.ac.jp

日本工業大学において、機械

会で活躍していきます。

ご卒業おめでとう。

を習得した諸君は、新しい時代

平成23年(2011年)3月20日発行

職 りません。従いまして、どうか 明日からは、これまで以上にご る社会状況は、日々はげしく変 念される水資源問題への対応、 るエネルギーの活用、不足が懸 されています。化石燃料にかわ 努力を重ねられ、物事に対処 めていかないと、己に課せられ をこらしてその時代変化を見定 それらへの期待は計り知れなく は人類の未来を担うものです ていただきたいと願ってやみま 入きなものがあるといわなけれ はなりません。 に仕事や研究の推進が、ままな

方、私たちの足元、

国内、

押さえ、シンプルにして要求に 不要なものは取り去ってツボを 従来の価値観ではなく、むしろ クの優秀性で競い合うといった 品や電子機器でいえば、スペッ ば、人々が日常的に使う電気製

君、衷心よりお慶び申し上げま めでたく学位を取得された諸

場での礼節に富んだ

て生きよー

理事長

ホンダ。電気自動車の分野も最

つまびらかです。たとえばハイ 力が20にも及ぶ、という事実に

ブリッド車といえば、トヨタと

ます。

それは、何を措いても「挨拶」

ための重要な心構えを、

して説いておきたい、と思い

分野です。そこで私は、その職 世界は、まことに世界に誇れる ら活躍される「ものづくり」の

場生活を実のあるものにする

たな路を手中にされたことに 習研究のかたわら粉骨砕身さ 対し、ここに深く敬意を表し れ、それぞれが己の生きる新 諸君もご承知のように、いま 依然、世界最強であるという事 おきたい事柄は、あのリーマン 実であります

世界の経済状況や日本が直面す

置く工業技術界に即していえば、

用されている事実なども、以上

のことどもを裏付けています

す。

ていますが、こと私たちが身を がマイナス指向の風潮にまみれ

シェアの7割をも占め、米ボー

イング社の造る最新鋭機体で使

問

題として、後の人生に大き

く作用しかねないのでありま

素繊維の生産は、日本が世界

キッチリ出来るか出来ないか 取られかねませんが、それが りに分かりきったことと受け

では、実は知識や技術以前の

さらに、軽くて強度に富む炭

ショック以来、とかく世の気運

一酸化炭素排出抑制など、技術

日々、実工学に勤しんできた諸 れの分野で4年間にわたり、 建築学、システム工学、情報工学、工学、電気電子工学、情報工学、 く、実現し、形にし、解決する 実践的な工学技術である実工学 机上の理論にとどまることな 社会に羽ばたこうとし を切り拓

をはじめ、あらゆる領域におい ザイン、まちづくり、航空宇宙 れらがグローバルな規模で展開 が進んでいるのはもとより、そ て新たな発想によって技術革新 今日、工業技術、住環境のデ の登場、活躍が今ほど求められ

を切り拓くエンジニアとして社 今なお厳しい状態が続いていま ずしい感性をもったエンジニア 若く、従来にはなかったみずみ る技術の応用が欠かせません。 発揮するには、新しい発想によ の工業技術が持てる力を存分に す。この状態を打ち破り、日本 地域経済、景気に目をやると、

ても使いこなせない、使わない も一つです。 ています。スマートフォンや電 そこで人間の手の動きを感知し て操作するリモコンが開発され しょう。操作ボタンの数が増え テレビのリモコンもそうで

している。

えて、実践的な持

続性のあ

こうした活動成

果を踏ま

ともに、試行錯誤

的に幾つ

かの講演会・懇親

会を開催

関する知見を深める活動の

場としている。また、倶楽

| 係者も入会できるオープ 職員だけでなく、外部関 術経営研究科の修了生、教 |のメンバーは、本大学院技

どに関する検討を重ねると

活動の場にMOTを一層活

用出来るように、MOTに

営やビジネスなどの実践的

されている。

なお、倶楽部

会の企画・運営などが検討

ション研究会、公開討論

の視察会、修了生が抱える的に取り組んでいる企業へ

よる講演会、MOTに積極

課題解決を目指したソリュ

ムの整備、

事業活

|動内容な|

健闘を祈る

と運営、情報プラットホー

楽部」は、修了生

が会社経

者やコンサルタントなどに一る。 では、MOTに関する経営

の積極的な参画を求めてい

織でもあり、まずは関係者

称号を獲得した諸君には、|◆モノ創りデザイン工房

もの作りに関する発想力と

(6名)

活動の場において、ます 実現力に秀で、それぞれの

龍太、前田健吉、

前戸貴裕、

佐藤竜也、清水誉史、中谷

ますの活躍が期待されて

若山直人

いる。

「日本工業大学MOT倶

組織化の手順、組織の構成

本工業大学MOT倶楽部の

る。

の骨格は以下のとおりであ

の立ち上げなども期待され

生、教職員がコアになる組

学院技術経営研究科の修了

大学MOT倶楽部は、本大

何れにしても、日本工業

る。倶楽部の事業活動内容

この設立準備会では、日

感性の技術を。

とともに普及が進むでしょう。

げの準備が進められてい MOT倶楽部」の立ち上 結成され、「日本工業大学

立ち上げる予定である。現

参加者相互による触発、情

報交換、事業連携、新事業

ミュニティ)をベースに、 的ネットワーク(MOTコ る修了生、教職員等との人 部の活動において醸成され

る。

ンバー構成を目指してい

ンな体制とし、多様なメ

検討されている

る倶楽部

楽部」を平成23年

4月頃に

る「日本工業大学

MO T 俱

のではないでしょうか。

新しい発想というのは、例え

ている時代はないといっていい

りが希薄になっている。そうし 無縁社会と呼ばれる人のつなが があります。閉塞感を感じてい 使って何ができるのかを追い求 た状況に対して、自分は技術を 的な問題だけでなく、高齢化や る人も少なくありません。経済 日本の社会を覆う様々な不安

応えるといった考え方をするの 子書籍のジェスチャー操作など 章 応える」ことなのですから。 とは、「用事(必要な事柄)

鍛えてきました。新しい環境に ません。そうした力を諸君は学 ともあれば、そうでないことも どに配属されるでしょう。そこ 発部門に、あるいは営業部門な 部時代に研究室で仲間と力を合 礎体力となることは間違いあり ることがエンジニアとしての基 う。「用事に応える」力を高め ある。まずはコミュニケーショ が大学時代の専門分野と同じこ 果敢に飛び込んでいただきたい わせて実験などに取り組む中で ン力を高めることに力を入れよ

をつかさどる、よき挨拶文化 関係相互のコミュニケーション る技術王国たりえた背景の一つ た安岡正篤氏は、心を養い、生的教育者として啓蒙に尽くされ 神的支柱となり、かつまた国民 が存在すると信じて疑いませ 生み出す企業間の「関係能力」 成品メーカーが連携して製品を て言えば、わが国が世界に冠た れております、その伝にならっ を養うための基本的な手だてと があると指摘できましょう。そ 使して優れた製品をつくり出す して私は、その基底には、 「組織能力」。部品メーカーと完 して「挨拶」の重要性を力説さ には、社内でチームワークを駆 従前、政財界のリーダーの 人間

大川陽康

君のご健闘とご健康を衷心より うな論文を仕上げて下さい。 指す研究テーマに邁進され、 祈念申し上げます。 業界の進歩発展に寄与できるよ 大学院に進まれる諸君は、

のであるといえます。「応用」 する現場での応用力も高めるも と同時に、人々が技術を必要と 場での実践的な技術習得である 思います。実工学とは生産の現 める。そのこと自体が日本の活 性化につながることであろうと 営研究科の修了生などから 専門職大学院だより 本学専門職大学院技術経

設立

を目

諸君は、これから企業などの 志によって設立準備会が とする要望に応えるため、 本学の教職員や修了生の有 勉強を持続的に行いたい」 修了後もMOTに関する

組織に入り、生産現場、研究開

本年度のカレッジ

ンマイス

藤真秀、村澤浩平 小泉由貴人、座間敦士、 ◆機械加工工房(4名) カレッジマイスター

壁竜也、山口一光、千野純 幸、関俊明、野澤拓哉、真

◆マイクロ・ナノ工房(5名)

進

康隆、鎌田祐一郎、鈴木康

青木拓磨、荒木俊彦、今井

◆ロボット創造工房 (10名)

贈られる。カレッジマイス

認定書とゴールド れ、学位記授与式 ターには次の54名が認定さ

メダルが において

来、中嶋裕也、生井悠介、

◆マイコン応用回路工房

洋、二橋諒、堀口航 黒﨑賢、小関敦史、篠原智

松前佳亨、山﨑学

(3 名)

大山勇司、

澤田成昭、

新国

朝倉達也、江口毅行、髙野 ◆型技術工房 (9名)

澤隆弘、谷矢晃一、中川未

留学生別科修了式

午前11時から学友会館ホー 書授与式が、3月1日(火) 科日本語研修課程の修了証 ルで行われた。 平成22年度春季留学生別 | の進路は、本学の

国別で見ると、サウジアラ 台湾が1名である。修了者 ビアが9名、中国が6名、 今回の修了者は16名で、 体験をいかし、母 を結ぶ友好の架け橋となる 将来は日本で学ん ことを期待している

誕生し、来年度4月の各 学科のオリエンテ タープライマリー において認定書が授与され は22名が ーション

る。カレッジマイ

スターの

裕基、森潤輝

長谷川拓也、畠山裕輝、南

工房 (2名)

◆ロボカップ・チャレンジ

大輔、佐藤竜也、柴崎裕輝 青木浩明、市原裕章、神田 ◆エンジン工房 (9名)

禎智

名、大学院へ2名 るほか、他大学へ 門学校へ2名が進 これからも勉学 7 名、 専 学する。 が進学す 学部へ5



石崎雄大、他19名 20 名

井手元気、照井大 ◆ものづくり入門 京、渡邊準・ イマリー ◆インテリア工房(2名) 大友悠也、斎藤愛美、

◆2×4木造建築工房(4名) 遠藤章弘、千野純一

本田

■カレッジマイスタープラ エ 房

嶋澤成司、橋本祥一 ◆物理体感工房 (2名)

(2) 平成23年3月20日発行	日本工業大学通信	第169号
	機械工学科	THE 大学生 I NO
		確定者 日付
	電気電子工学科	
	建築学科	

3月20日 学位記授与式に 学長賞受賞者を表彰 Prk22年度 [学長賞(学部生・大学院生)]受賞者	++++++++++++++++++++++++++++++++++++++			
	±.		システル	
	# + + + +		エ	
学科/専攻名 氏 名 出身校	· 長 · · · · · · ·		ム 工 学 科	
で に に に に に に に に に に に に に				
機械工学科	を を を を を を を を を を を を を を を を を を を			
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	()。 貝 * * * * * * * * * * * * * * * * * *			
電気電子工学科	三 経 ** て、**			
) · ·	平 ***			
	;			
建築学科	り ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			
	3 Ø +			
システム工学科	名、学 ************************************			
	部 9、** 生 5 年 * * * * * * * * * * * * * * * * * *			
	13 中 # + +			
情報工学科	受一 * + 賞覧 * + 1 表 * +			
建筑	ンた。 通 **			
建築学専攻	3名、学部生15名が受賞した。			
情報工学専攻	学 *- 院 *- 生 *-			
しています。 付属駒場高等学校に改名 日本工業大学付属東京 日本工業大学付属東京		電	1	
		【電気工学専攻】		大学院 大学院
大 学 院 院		≤		程一九
大学院技術 (技術経営専攻)			建	程川灯
大学院技術 (技術経営専攻)			建築学専	
大学院技術経営 技術経営専攻] ○神田			【建築学専攻】	
大学院技術経営 [技術経営専攻] [技術経営専攻] [文本経営専攻]		【システム工学専攻】	【建築学專攻】	^程
大学院技術経営研究 技術経営専攻] ○神田キャンパ			【建築学専攻】	^程
大学院技術経営研究 技術経営専攻] ○神田キャンパ		【システム工学専攻】		^程
大学院技術経営研究 技術経営専攻] ○神田キャンパ		【システム工学専攻】		程一次
大学院技術経営研究科 [技術経営専攻] ○神田キャンパス学		【システム工学専攻】	【建築学専攻】 【情報工学専攻】 【情報工学専攻】	^程

月 14 日

(日)、日本聴覚障

害学生高等教育支援ネット

回提案した方式はこれらの 生の作業負担も大きい。

てほしい」と語っている。 ので、多くの大学で導入し 田工業高校出身)が昨年11

は適さず、ボランティア学

生の情報保障が実現できる

テイクと併用することで、 の方式を従来のPCノート

一層充実した聴覚障がい学

書かれた数式や図表などに が一般的であるが、黒板に

と中島大輔君(埼玉県立行 学付属東京工業高校出身)

4年生、草間信太郎君(本

情報工学科磯野研究室の

る情報保障にはPCノート

現在、大学の講義に対す

としても利用できる。指導 がい学生への講義支援技術

教員の磯野春雄教授は

テイクと呼ばれる支援技術

全国大会テクノロジー部門大賞 第7回キャンパスベンチャーグランプリ 東京大会テクノロジー部門優秀賞を受賞 第7回キャンパスベンチ 経て東京大会へと推薦され

· 文部科学大臣當

学内イベント「第5回ビジ 件が入賞し、2月3日(木) のうち、本学から応募の2 ネスプランコンテスト」を 2件は、昨年秋に行われた に表彰式が行われた。この て、応募総数170プラン ーグランプリ東京におい 点の一つであるテクノロジ 国応募総数790件の頂 たものである。 受賞した1件は3月3日 (木)の全国大会に進み、全

大臣賞に輝いた。受賞者は ー部門大賞並びに文部科学 原顯寛氏で、受賞テー 本学専門職大学院生の

を目指す〉」。難病治療 傍ら、同大学院にお 業を提案した。原氏は キング〈幹細胞活用 化粧品会社に勤務する む「さい帯血」の保管事 立つ幹細胞を豊富に含 や将来の再生医療に役 誰でも活用できる社会 て技術経営を学びなが が

ら事業計画を策定した

得おめでとうございま

課程博士

第7回キャンパスペンチャーグランプリ(CVG)東京 表彰式 マは「ステムセルバン

研究しているが、これを他の 学習するためのシステムを

業として提案した。受賞に 教育にも適用できるように の業績を引き継いで研究を パッケージ化し、販売する事 続け、評価されて大変嬉し 際し「長年にわたる先輩方 テストなどに積極的に挑戦 していきたい」と語っている。 。機会があれば今後もコン

さらにそのうち、大賞を | 受賞に際し「イノベーショ 水野谷啓希君、宮本祐也君 献の意味でも、この事業を 大変感謝している。社会貢 計画過程において専門職大 と、このプランを考案した。 は3次元CADを効率的に ム」。同学科・長坂研究室で のグループで、受賞テーマは 澤隆弘君、機械工学専攻の 本学機械工学科4年の高野 部門優秀賞を受賞したのは を述べた。 必ず成功させたい」と抱負 方々から指導をいただき、 学院で多くの実務家教員の いだせる、という理念のも 「3次元CAD学習システ ンは社会的課題解決から見 東京大会・テクノロジー

長である。

通信ソサイエティ活動功労賞を受賞 高瀬講師が電子情報通信学会の

報通信学会の通信ソサイエ 昨年9月15日(水)、電子情 情報工学科の高瀬講師が

員会の幹事を2年間務め、 2回の海外開催の国際ワー その任期中に18回の研究会、 ティ活動功労賞を受賞した。 た。また、4回の全国大会の クショップを企画・運営し レクトロニクス研究専門委 同講師は、宇宙・航行工

会議委員などを務めた。こ 術交流の活性化への寄与が 通信ソサイエティ研専運営 うした同学会への貢献、学

大変嬉しい。今後も微力な さらにはそれが評価されて 化に貢献できて幸せであり であるが、その学会活動運 会は研究発表をはじめ学術 営の一端を担い、その活性 多大であったことが高く評 交流の場としてとても重要 価され、今回の受賞となっ 受賞に際し同講師は「学

プログラム編成委員や座長一語っている。 がら貢献していきたい」と

部の顧問として指導にあた 当するとともに、硬式野 っている。受賞に際し同 学に着任し、体育実技を担 された。昨年11月からは 年務めるなどの功績が評 年にわたって社会人野球の 盟の功労賞を受賞した。14 発展に尽力し、評議員を8 (月)、東京都社会人野球 二四四講師が昨年12月13日 講 球 本 価 連

健康管理センターの丸 Ш

見交換が行われた

以下の役員各位、大川理事

呈された。

さらには学生自治会から風 課長および各学科主任教授 長、柳澤学長以下、各事務部

人事異動

センター) ◆松井立夫教授

教職教育

学生自治会代表と柳澤学長の

第9回懇親昼食会を開催

1月31日(月)、情報棟5階の理事室において懇親 昼食会が開催された。毎年秋に任命される学生自治会 の新委員長・会長と学長との交流を目的に年1回開催 されており、今回で9回目となる。出席者は学生8名、 柳澤章学長、学生支援部の梅崎栄作部長と吉見健

昼食をとりながらのリラックスした雰囲気の中、学 生側の自己紹介に始まり、学生専用駐車場や年間授業 計画に対する要望、在学生向け広報の充実などについ て、1時間弱という短時間ではあったが、有意義な意

(後列左より) 吉見課長、武井君、後藤君、渡辺君、小嶋君、新井君、駒込君、岩船君 (前列左より) 風間君、柳澤学長、梅崎部長

われた。

師は「長年にわたる活動が きるよう尽力していきた い」と語っている。 在の3部から1部に昇格で 部の指導にも力を入れ、東 今後は経験を活かして野球 評価されて大変うれしい。 京新大学リーグにおいて現

科 ◆大岸文夫講師(建

イン英語移動ゼミナール

◆京野晴郎主事(生涯学習 ◆関一講師(共通教育系) センター)

テム工学科) ◆加藤重雄教授(創造シス [退職](3月31日)

◆藤縄秀一教授(工業教育

太陽電池の可能性について熱く語る井関氏 正博氏を迎え、学生・教職員 ギーの0・1%であるが将 究までわかりやすく話され から開発の歴史、最新の研 200名近くの参加者があ を中心に一般を含めて 学院客員教授も務める井関 ンター所長で本学専門職大 機•先進太陽光発電開発セ 企画された。講師に三洋電 グ」での受賞記念も含めて た。最後には現在は総エネル なり、井関氏は原理の解説 った。学長挨拶に続き講演と ナーの引率および現地指導

環境特別講演会 開催報告

境教育と一般普及の目的で 開催された。本講演会は環 と今後の展望』をテーマに 講演会が『太陽電池の現状 学友会館において環境特別 本年1月15日(土)、本学 随時開催するもので、今回 「第2回エコ大学ランキン

ワークより奨励賞を受賞

受賞論文題目は「マインド ワークの奨励賞を受賞した。

マップを用いた図解要約に

やすくする。全国の聴覚障

全体を図解要約して理解し 問題点を解決し、講義内容 磯野研究室が日本聴覚障害学生高等教育支援ネット

来計画が紹介され、参加者 からも活発な質問 るという予測や、 率および現地指導 的=海外英語セミ センター)/出張先=カナ ◆廣田純子講師(英語教育 来的に2割程度の ダ(2/24~3/

功労賞を受賞丸山講師が東京都社会人野球連盟の

間中執委員長をはじめと する8名の学生が参列した。 0早咲きの梅が仄かに香る 当日は、暖かな陽光が射 科 ◆高橋雅充講師(建築学 テムエ ◆三好和壽教授(創造シス ◆兼子正生教授(機械工学 ◆宮澤肇教授(機械工学 【定年退職】(3月31日付) 学科)

むらづくりシンポジウム

(目的=韓国農村

建築学科

◆劉雯講師(留学生別科)/

/ 24 \{

出張先=韓国(12/

16 \(\) (学科)/

伊藤庸一教授(建築

◆伊藤庸一教授(建築学

外出張

◆福田成二講師(建築学 築学 出張先=中国(12 る保護者に対する留学手続 の留学フェアにおける学生 31)/目的=協定機関主催 きの説明 募集活動と協定機関におけ

群保存計画提案のための現 科)/出張先=ラオス(12/ 研究現地調査 ス国シェンクアン寺院遺跡 24~1/6)/目 ◆成田剛准教授 況および建築様式 的=ラオ 建築学 関する

センター)/出張先=カナダ ◆田中隆治准教授(英語教育 会議における論文発表 ア(1/6~9)/ ◆松田洋助教(情 20)/目的=海外英語セミ 2/24/3/1/3/14/ 科) / 出張先=イ 先端画像技術に関 /目的= する国際 設報工学 ノドネシ 保存計画提案のための現況 および建築様式に関する研 国シェンクアン寺院遺跡群 ◆成田剛准教授(建築学 共同研究打ち合せ 科)/出張先=ラオス(3 制御」に関する集中講義と /目的=「磁気浮上と精密 (15~19)/目的=「ラオス

究」補足調査

27 / 目 北大な未 普及にな イン学科)/出張先=フィ ◆村川正夫教授(ファイン ンランド(3/21~26)/ 18)/目的=韓国における 出張先=韓国(3/17~ ブランキングセンター) / 目的=医療施設を中心とし ◆勝木祐仁(生活環境デザ 金型産業の現況調査 たい。 には、 れからの人生に、幸多 | 嘆くことだけは避けたい る可能性を信じてもらい ものだ。同時にみなさん の壁を乗り越えられないと 自身で簡単に壁を作り、そ

满 祭

成23年度日本工業大学 栄を祈念した。 のより一層の学業向上と繁中、参列者一同が学生諸君

社前において厳粛に執り行 大満宮例祭が2月26日(土) 当日は、田川崇敬会会長 この例祭には、前顧問で

崇敬会会長から感謝状が贈 たり崇敬会顧問としてご尽 直会の際、15年の長きにわ 町町長)も参列した。例祭後 あった榊原一雄氏(前宮代 力いただいた氏に対し田川

玉串を受け取る大川理事長 思い出に残る成人式 宮代町 だより

町内各中学校出身の有志 してください。あなたも 約20年ぶりに取材する側 が企画・運営しています。地元で「大人の旅立ち」 員会形式で行われており、ますので、HP等で確認 宮代町の成人式は実行委 式が行われ、244人 宮代町では、1月9 (日) 進修館にて成人 を演出してみませんか?

として成人式に参加しま

169号

の新成人が出席しました。る成人式は、比較的多く 実行委員会形式で行われ の自治体で実施されてい い出に残るものでした。 にならないほど楽しく思 など、自分の頃とは比較 冊子、中学校時代の本格 スライドムービーショー したが、受付で配る記念

◆田中隆治准教授(英語教 (3/1~8)/目的=イ 科)/出張先=イスラエル 育センター)/出張先=ア スラエルの風土と建築調査 後記 集

著名であり、 彼は教育者として り、新渡戸稲造の 位取得おめでと ▼卒業生諸君、 連盟事務局次長も 言葉を贈りたい。 ご卒業にあた 国際

◆張暁友(機械工学科)/出ーラー石窟寺院の保存修復 張先=中国(1/11~16) おけるアジャンター・エロ ODA有償プロジェクトに ◆成田剛准教授(建築学科) デザインを見に行くーデザ =南カリフォルニアの建築・ メリカ(3/1~10)/目的 .出張先=インド(3/4 12)/目的=日本国政府 きるというわけだ。▼自分 |過度の要求を課する者のみ も込められているのではな もない、という反語的意味 足すると、その先、進歩 |一方で、自らに安易に満 |日本銀行券の旧五千円札の が、自らを超えることがで いか。つまり、常に自らに 彼からの忠告であろう。▼ 常に全力を尽くせ、という とがわかつてくる」これは、 のれに十五分の力があるこ 十二分の力を出した者がお のれに十二分の力があり、 に力を出す者に限つて、お人物だ。▼「いわゆる十分 肖像としても知られている 読み続けられている。また 務めた。著書「武士道」は 流麗な英文で書かれ、長年

た北欧近代建築の視察

▼卒業生諸君

自らの無限に広が